



本村幼稚園 4月の園だより

平成30年4月9日 港区立本村幼稚園長 山村 登洋

子供たちの自己肯定感を高めていく幼稚園をめざして

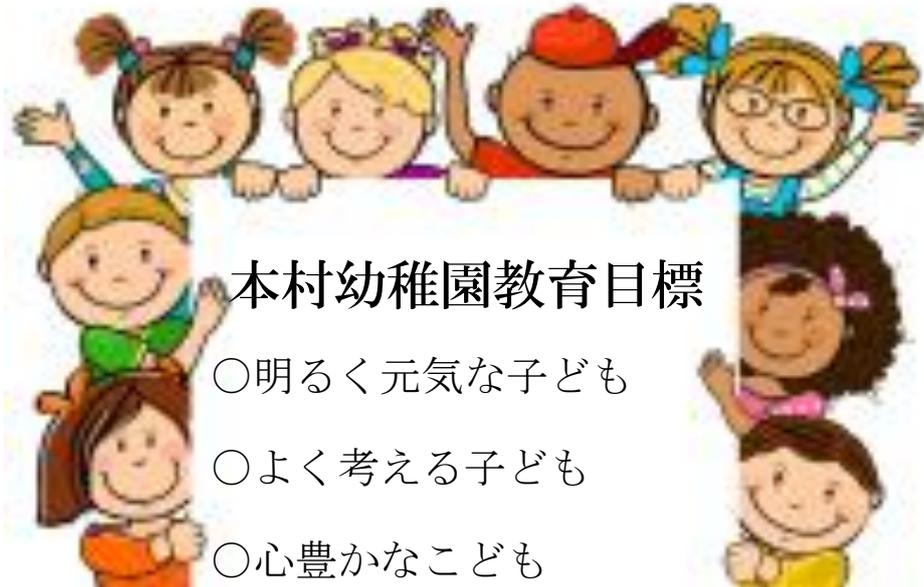
園長 山村 登洋

園庭には色とりどり花々が園児たちの登園を祝うかのように咲き溢れています。

新入園児「りす組」の保護者の皆様、お子様のご入園おめでとうございます。

年長になった「はと組」の保護者の皆様、お子様のご進級おめでとうございます。

今年度は、4歳児「りす組」12名、5歳児「はと組」24名、合計36名の子供たちの楽しい本村幼稚園での生活が始まりました。



本村幼稚園教育目標

○明るく元気な子ども

○よく考える子ども

○心豊かな子ども

今年度、本村幼稚園では、「その子らしさが光る！自己肯定感UP！」をスローガンに、子供たちの元気な笑顔が毎日あふれる一年にしていきたいと思えます。子供たちは、毎日毎日、いろいろなできごとに遭遇します。特に年少の「りす組」の子供たちにとっては、幼稚園のできごとの一つ一つが「初めて」のことだらけだと思います。子供たちは、そのできごとの中で、自分たちで考え、行動し、時には相談したり、話し合ったりしていきます。「こうしたい」という思いが満たされたときの嬉しさ。できた、楽しかった、おもしろかった、「明日もこんなことやりたいな。」という思い。こうした成功体験や何かに挑戦していく気持ちを大切に、誉めていくことで子供たちの自己肯定感を高めていきたいと思えます。また、本園の特色である本村小学校との交流で小学生のお兄さん、お姉さんと関わっていく中で、新しいことに挑戦したり、誉めてもらったりすることでさらに自己肯定感が高まることに期待しています。

保護者の皆さんとともに子育ての楽しさを語りあい、喜びを共感し合っていく幼稚園でいたいと思えます。どうぞ保護者、地域の皆様ご理解とご協力、ご支援をいただきますようお願い申し上げます。教職員一同、全力投球で頑張っております。



幼稚園に降り注ぐあたたかい太陽と、元気な子供たちをイメージしたシンボルキャラクター「ほんむらん」です。